

5 年齢別常用求人・求職・就職状況

常用（含パート）

4年7月

	新規求人数		月間有効求人数		新規求職 申込件数	月間有効 求職者数	就職件数	新規求人倍率		有効求人倍率	
	就職機会	求人数均等	就職機会	求人数均等				就職機会	求人数均等	就職機会	求人数均等
	積み上げ方式	配分方式	積み上げ方式	配分方式				積み上げ方式	配分方式	積み上げ方式	配分方式
年齢計	61,956	61,956	181,905	181,905	25,372	165,081	5,339	2.44	2.44	1.10	1.10
19歳以下	666	6,132	1,692	18,066	230	1,281	52	2.90	26.66	1.32	14.10
20～24歳	6,305	7,039	17,496	20,438	2,175	13,182	365	2.90	3.24	1.33	1.55
25～29歳	9,560	7,009	26,756	20,342	3,303	20,204	420	2.89	2.12	1.32	1.01
30～34歳	6,490	6,833	20,473	19,859	2,268	15,802	385	2.86	3.01	1.30	1.26
35～39歳	5,848	6,250	17,420	18,444	2,103	13,890	385	2.78	2.97	1.25	1.33
40～44歳	5,207	5,770	15,782	17,080	2,072	13,703	458	2.51	2.78	1.15	1.25
45～49歳	5,853	5,365	17,925	15,928	2,537	16,901	655	2.31	2.11	1.06	0.94
50～54歳	6,355	5,321	19,319	15,799	2,834	18,703	704	2.24	1.88	1.03	0.84
55～59歳	5,344	5,282	16,710	15,706	2,341	16,096	610	2.28	2.26	1.04	0.98
60～64歳	4,059	3,910	12,890	11,280	2,212	15,853	608	1.83	1.77	0.81	0.71
65歳以上	6,269	3,045	15,442	8,963	3,297	19,466	697	1.90	0.92	0.79	0.46

年齢計	61,956	61,956	181,905	181,905	25,372	165,081	5,339	2.44	2.44	1.10	1.10
24歳以下	6,971	13,171	19,188	38,504	2,405	14,463	417	2.90	5.48	1.33	2.66
25～34歳	16,050	13,842	47,229	40,201	5,571	36,006	805	2.88	2.48	1.31	1.12
35～44歳	11,055	12,020	33,202	35,524	4,175	27,593	843	2.65	2.88	1.20	1.29
45～54歳	12,208	10,686	37,244	31,727	5,371	35,604	1,359	2.27	1.99	1.05	0.89
55歳以上	15,672	12,237	45,042	35,949	7,850	51,415	1,915	2.00	1.56	0.88	0.70

年齢計	61,956	61,956	181,905	181,905	25,372	165,081	5,339	2.44	2.44	1.10	1.10
44歳以下	34,076	39,033	99,619	114,229	12,151	78,062	2,065	2.80	3.21	1.28	1.46
45歳以上	27,880	22,923	82,286	67,676	13,221	87,019	3,274	2.11	1.73	0.95	0.78

（注） 年齢別の求人倍率及び求人数は、次の2つの方法により集計を行っている。

「就職機会積み上げ方式」

個々の求人について、求人数を対象となる年齢階級〔5歳刻みの11階級〕の総月間有効求職者数で除して当該求人に係る求職者1人当たりの就職機会を算定し、全有効求人についてこの就職機会を足し上げることにより、年齢別有効求人倍率を算出する。年齢別月間有効求人数は、年齢別有効求人倍率に年齢別月間有効求職者数を乗じて算出する。なお、新規求人倍率及び新規求人数も同様の方法により算出する。（この際、月間有効求職者数の代わりに、新規求職申込件数を用いる。）

平成18年7月分より公表。

「求人数均等配分方式」

求人の対象年齢の種類（対象年齢がどの年齢階級〔5歳刻みの11階級〕にまたがるかにより66通りに分類）ごとに、求人数を対象年齢に相当する各年齢階級に均等に配分して、年齢別の月間有効求人数を算出し、これを年齢別の月間有効求職者数で除して、年齢別有効求人倍率を算出する。新規求人倍率及び新規求人数についても同様の方法により算出する。